



市議会だより



第3回 定例会

もくじ

定例会の概要	P 2
決算	P 3
一般質問	P 6
議決結果一覧	P12



令和3年

第3回定例会

令和2年度一般会計歳入歳出決算など21議案を認定・可決
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実に
を求める意見書案を全会一致で可決

令和3年第3回定例会は、8月26日から9月17日まで23日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和2年度一般会計決算をはじめ、向日市の感染症感染者等の人権擁護に関する条例の制定など、21議案が市長から提出され、議員は意見書案3件を提出しました。

本会議初日は人事案件4件に同意し、その他の議案16件は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、14名の議員が市政に対する一般質問を行い、加えて2日目には市長から追加提案された1議案を所管の常任委員会に付託しました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、

8会計決算を認定し、その他の議案9件、意見書案3件を原案可決としました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

可決された主な議案

人事議案に同意

【公平委員会委員】

むらかみ 村上 康夫 氏 (寺戸町西ノ段)

【人権擁護委員】

かわむら 河村 彰一 氏 (上植野町南開)
きたの 北野 節子 氏 (鶏冠井町十相)
やすだ 安田佐知子 氏 (物集女町御所海道)

向日市の感染症感染者等の
人権擁護に関する条例の
制定について

新型コロナウイルス感染症をはじめとする社会生活に重大な影響を及ぼす感染症の感染者等の人権を擁護し、感染症を原因とする人権の侵害を未然に防止し、市民一人ひとりが安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的として条例を可決しました。

条例の内容は、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染者等の人権を擁護するための基本理念を定め、市、市民及び事業者の責務を明らかにする規定を定めたものです。

なお、この条例は、令和3年9月27日から施行されました。

令和2年度

8 会計決算を認定

令和2年度一般会計の決算状況は、歳入292億7,726万円（対前年度41.5%増）、歳出283億6,976万円（対前年度42.2%増）、歳入歳出差引総額9億750万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は7億5,143万円となりました。

採決に際し、4議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次のとおりです。

なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載しています。

討論 一般会計決算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

なによりもコロナ対策を最優先に

日本共産党議員団 米重 健男 議員

令和2年度決算であるが、歳出総額で283億6975万4千円、昨年度比で、42.2%増である。歳出の拡大は、ワクチン接種や特別給付金、防疫措置等で、市民の生命と財産を守ることに努めた結果と考える。市民要望が実現したものは、①中学3年生まで通院及び窓口負担上限200円 ②第2、第4留守家庭児童会増築③和紙の特別展・国際シンポジウム開催事業の実施④向日市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の策定 ⑤市独自策として新生児特別定額給付金事業、向日市個人事業主等応援助成金等の実施 更なる発展を期待する。一方で、未だ不足であり、反対するものは、
①「ふるさと向日市創生計画」で待機児童をゼロとしたが、待機児童が未解消である②国保に一般会計から繰り入れを行わず、保険料負担軽減が図れていない③市役所本館の駐車場の有料化を行った④JR向日駅東側の再開発で100mのタワーマンション建設を可能とした⑤指定ごみ袋導入の決定が拙速に過ぎる⑥資源ゴミの回収時間が多くの場所で2時間しかない
広範な市民の意見を採り入れ、早急な改善が求められる。今後の市民の要望としては、
①学校トイレへの生理用品の設置②保育所増設も視野に入れた待機児童の速やかな解消③JR向日駅東側再開発でのタワーマンション建設の再検討④誰でも受けられるPCR検査
本決算は市民要望が実現したものであるが、不足している点もある。一括での採決であるため、反対である。

賛成

コロナ対応と着実な市政運営

令和自民クラブ 石田 眞由美 議員

令和2年度は、主に新型コロナウイルス感染症関連対策のため、決算規模が大きく伸びる結果となった。通常業務に加えて、緊急かつ重要な感染防止対策や給付金・助成など支援事業、ワクチン接種に係る準備等の着実な対応を評価する。
第2次ふるさと向日市創生計画の初年度として、主に評価している点は以下の通りである。JR向日駅東口開設推進事業の着実な推進、観光交流センターが予定どおりオープンし健闘していること、子育て支援においては、病児・病後児保育施設の開設、私立幼稚園入園補助事業等、市の事業としてきめ細かな対応を評価する。また、資源ゴミ回収については、新たに回収拠点を整備され利便性が向上した。回収方法や回収品目等まだ課題があるが、個別収集の検討も含め、より出しやすく回収しやすい仕組み作りを願う。また、新庁舎が予定通り完成し業務が開始されたことを評価する。環境に配慮した省エネ建築の庁舎にて、利便性の向上が図られた。ICT化の推進が図られて行くことと思うが、今後も利用者目線で考え利便性を高め、より効果・効率的な業務運営を願う。
依然として財政構造の硬直化が続く厳しい状況であるが、優先順位を精査しながら、今後到来する、少子超高齢化社会、人口減少社会を見通し、課題解決に向けて未来を描き計画し、より良い施策実行を望む。自主財源確保にも繋がる大型プロジェクトも進行している。地域と共生し、緑の環境・景観を大切にしながら、持続可能なより良いまちづくりを目指し、引き続き市政運営がなされることを期待して、賛成討論とする。

討論

一般会計決算

賛成

市民生活を守るコロナ対策決算

令和新政クラブ 小野 哲 議員

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって緊急事態宣言が2度発令され、1年を通して、コロナ対応に取り組みられた年度となった。

令和2年度の決算額は、歳出ベースで283億6976万円と前年度比で、42.2%増の超大型決算となった。コロナ対策として国が実施した特定額給付金給付事業や子育て世帯への臨時特別給付金給付事業、新しい生活様式に対応するため新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して多くの必要な事業に補正予算を編成し取り組んだことによる。令和2年度がスタート年であった第2次ふるさと向日市創生計画の下、多くの事業が実施されたが、主な評価できる事業は、一つ目の主要施策では、道路整備推進事業、JＲ向日町駅東口開設推進事業、地籍調査事業等の重要な継続事業、二つ目の主要施策で保育所施設環境整備事業、私立幼稚園入園補助金事業、訪問生活介護事業、和井川1号幹線整備事業、水道料金の見直し、校内通信ネットワーク整備事業など市民生活に密接に影響する事業を着実に進められたことを評価している。3つ目の主要施策では新庁舎整備事業において新庁舎で業務が開始されたことや窓口サービス充実事業の実施により市民の市役所へのアクセスを向上させる取り組みがなされたことを評価している。

懸念事項として、公共施設の効果的な運営管理について、議会と連携をとりながら進めていたただきたいという点、職員の病気休暇問題等の内部ガバナンスの改善について要望し、賛成討論とする。

反対

新型コロナウイルス、検査と支援が不足

杉谷 伸夫 議員

新型コロナウイルス対策の1年だった。ワクチン接種は比較的スムーズだ。しかし幅広い検査の実施や、介護や保育・子育てなど身体接触が避けられない方々への定期的検査の求めに答えなかった。

新型コロナウイルス対策の予算は、かなりの額が行政のデジタル化に回された。一方で市民への直接支援が弱かった。交付金は検査の実施に使えただけで、保育所の実質的な待機児童は、相当数にのぼる。保育士確保など、さらなる対策を望む。

JＲ向日町駅東口開設事業は、内容が何も明らかでない。今年秋に示される計画は、市民に十分理解が得られるものでなければならぬ。

賛成

コロナ対策に集中し命を守る決算

飛鳥井 佳子 議員

マスク購入券や小中学校・保育所等の空調整備、高齢者への衛生用品配布や配食サービス、障がい者・生活困窮者自立支援事業、家賃助成、来迎寺での子ども学習支援、ぼうこう直腸機能障害への給付等を評価する。「牛ヶ瀬勝竜寺線等15件もの工事事も高く評価する。「寿岳文章・人と仕事展」や観光交流センター「まちてらす向日」は大成功で「一隅を照らす」事業である。要望として令和元年には8名の方が自殺されており相談窓口を設けてほしい。子どもたちみんなへの地域配食サービスを市独自で行い、親をも励まし児童虐待や自殺防止対策を頑張してほしい。

賛成

迅速なワクチン予防接種に感謝

村田 光隆 議員

中国を発端としたコロナウイルスにより国内産業は大打撃を受け、国民に対して極めて多くの不便を強いることとなった。

本市では、ワクチン接種が進み12歳以上の市民も受けられるようになり、迅速な対応に感謝する。新規の民間保育所が相次いで開所され、待機児童も大幅減となった。

森本東部地区では、日本電産株式会社の施設の建設も始まり、本市の命運を賭けた事業が着々と進んでいる。

スピード感を持って各事業に取り組みされている安田市長と職員の方々に改めて敬意を表したい。



令和2年度に行った主な事業実績

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 「寿岳文章 人と仕事」展の開催
- 向日市観光交流センター整備
- 旧上田家住宅整備
- 竹の径整備
- 向日市PR事業
- 道路整備推進事業
- 都市計画変更支援事業
- 地籍調査事業
- JR向日町駅東口開設推進事業

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- かおりのはな ほいくえん開園
- 2か所目の病児・病後児保育園開設
- 公立保育所改修
- 乳児ロタウイルス予防接種事業
- 多胎妊婦健康診査支援事業
- 私立幼稚園入園補助金事業
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
- 資源ごみ排出ルール違反対策事業
- 指定ごみ袋啓発事業
- 資源物回収ステーション整備
- 危険ブロック塀等撤去補助事業
- 防災備蓄物資などの整備
- 浸水対策下水道事業(和井川1号幹線整備事業)
- 防犯カメラ整備
- 下水道長寿命化事業
- 水道料金の見直し
- 水道管路の耐震化事業
- 小中学校無線LAN環境などの整備
- 小中学校トイレの改修

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- 男女共同参画プラン策定
- 新庁舎での各種証明書発行・公金のセルフ収納の導入
- 新庁舎整備
- ふるさと納税推進事業

令和2年度の主な新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る対策や経済対策などとして実施した主な事業

暮らしの支援

- マスク購入券配布事業
- 特別定額給付金給付事業
- 新生児特別定額給付金給付事業
- ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業
- 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業
- 高齢者に対する衛生用品配布事業
- 令和2年8月分給食費相当額の支援

事業者への支援

- 国・府助成対象外の個人事業主への10万円給付事業
- 京都府の休業要請などに協力した事業者への支援給付金給付事業
- 向日市地域応援デジタルサイト制作事業

感染防止対策

- 公共施設等感染症対策事業(空間除菌清浄機整備、手指消毒用アルコール、アクリル板などの整備)
- 避難所の感染症対策事業
- 投票環境整備事業
- 自治会活動支援補助

各会計別決算状況

区分		歳入	歳出
一般会計		292億7,726万円	283億6,976万円
特別会計	国民健康保険事業	52億1,484万円	50億9,946万円
	後期高齢者医療	8億9,622万円	8億6,159万円
	介護保険事業	47億2,907万円	45億6,373万円
	大字寺戸財産区	1,011万円	963万円
	物集女財産区	327万円	301万円
水道事業会計	収益的収支(税抜)	12億3,443万円	10億6,079万円
	資本的収支(税抜)	2億1,356万円	3億8,869万円
公共下水道事業会計	収益的収支(税抜)	14億7,877万円	14億7,877万円
	資本的収支(税抜)	13億5,098万円	17億8,614万円

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所、氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

なお、傍聴に来られた方に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、非接触体温計による検温や、アルコール消毒液の利用、手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けての着席に御協力をお願いし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問の事項は公共施設等で事前に公表されます。

第3回定例会の一般質問は、9月6日・7日・8日の3日間にわたり行われました。質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して クリック

※質問の文責は議員にあります。

教育長 不登校児童生徒が自宅においてICT等を活用した場合の出席の取り扱いについては、文部科学省の通知の中で要件が定められている。ICTを活用した学習の希望があれば、どのように学習

本市の令和元年度の不登校の状況は、小学校では30日以上欠席の児童は15名、50日以上欠席は30名、中学校では30日以上欠席は13名、50日以上欠席は48名である。今年度より一人一台タブレットが貸与された。不登校の児童生徒に学校と同時にオンラインで学習することで出席扱いにできると判断するが如何か。

不登校の支援について



MUKOクラブ 和島一行議員

を進めるのか、また出欠の取り扱いについて一人ひとり支援する立場に立って校長と十分協議する。

市のごみ袋と大型ごみについて

来年2月から指定ごみ袋がスタートするが袋より大きな庭の木の枝なども袋に入れるのか。

環境経済部長 ごみ袋に入りきらない木の枝等については、長さ50cm以下、太さ10cm以下に切ってひもで束ねて出せば可燃ごみとして回収する。



地籍調査について



令和新政クラブ 上田雅議員

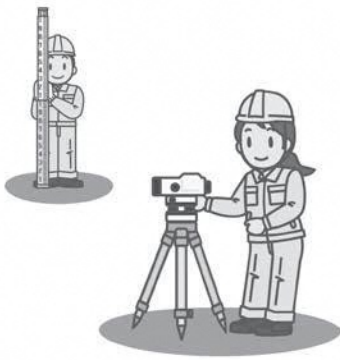
地籍調査が市内で実施されているが、今後の予定地区と計画について伺う。

市長 本年度は主要事業に記載のとおり物集女町ラサン田他地区を予定しているが、今後においては主要な公共施設周辺での調査の着手について検討している。着実に事業を推進することが大変重要であり、精一杯取り組む。

建築物の省エネ化への支援について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）などに関連した、建物に対する市の支援について伺う。

環境経済部長 家庭向け自立型再生可能エネルギー導入補助事業を京都府と連携して実施しており、また、固定資産税の軽減措置や、わがまち特例として太陽光発電設備などの償却資産に特例措置を導入している。今後も国や府に支援を要望し、分かりやすく市民の皆様へ周知していく。





日本共産党議員団
山田千枝子議員

コロナ対策で市民の命守れ

第1保育所で感染者が増え、民間園でも感染者が出ており、感染や濃厚接触の相談や心配の声が市民の方から寄せられている。PCR検査の市独自補助は評価するが、感染した場合、自宅・ホテル療養となった際の対応についてどうか。

副市長 京都府によると、自宅療養者はパルスオキシメーターと体温計が貸与され、保健所が毎日健康観察を実施し状態が悪化した方の入院調整を行っている。更にホテル療養者はホテルに常駐する看護師が健康観察を毎日行っており、必要に応じて入院調整が行われると伺っている。

加齢等による補聴器購入費に助成を

うつ病や認知症予防の為に補聴器の早期装用が必要であるが、高価で買えない人がいる。手話言語条例を策定している市として聴覚障がい者が大切にされるよう助成制度の策定を。

副市長 身体障害者手帳の交付基準に満たない方が使用する補聴器も補装具費の支給対象とするよう国に要望している。今後も他自治体の取り組みや国の研究報告等を参考に、支援のあり方について引き続き検討する。

○その他の質問
イオン桂川周辺の信号機設置など交通安全
洛西口駅開発問題



令和自民クラブ
天野俊宏議員

アーバンスポーツ施設誘致について

東京オリンピックは、アーバンスポーツが大きな盛り上がりを見せて、若い選手がメダルを獲得するなど活躍された。そこで、京都府に向日競輪場へのアーバンスポーツ施設の整備を要望し、本市や、向日町競輪場をアーバンスポーツの聖地とすることはいかがか。

総務部長 アーバンスポーツ施設の誘致はまちの活性化につながるものと認識しているが、競輪場は府の所有であり、本市の意向だけでは実現できるものではないことから、市民の皆様のご意見を京都府にしっかりお伝えする。

通学路の安全対策について

本年6月に千葉県八街市で下校中の児童の列にトラックが突っ込む事故が発生したが、本市において、通学路の緊急点検対策等をされたか伺う。

教育長 本市においては従来、向日市通学路安全対策推進会議に寄せられた情報などを参考に、通学路の危険個所の対策について協議してきたが、事故後に点検の実施要領が通知されたことで、国が示す新たな観点も取り入れて、今年度は9月中旬に合同点検を実施する予定である。

○その他の質問
スポーツ推進計画・組織について、市民会館
駐車場について



公明党議員団
福田正人議員

ふるさと納税について

地域活性化に貢献した企業の税負担を軽くする「企業版ふるさと納税」の制度を使い、企業から寄付を集める自治体が増えている。この制度利用は、国の認定を受けた自治体の魅力ある企画のアピールが重要である。本市において取り組む用意があるのかを聞く。

ふるさと創生推進部長 ふるさと向日市創生計画の推進を通じて、企業側の自発的な賛同を得ることが大切であると考えている。毎年見直しを行っているが、今後は、企業の皆様にもご賛同いただける計画となるよう見直しを行う。

地域防災支援の活用について

公共団体の防災現場で即戦力となる気象防災アドバイザーに気象台OB・OGが現在全国で、84名委嘱されている。自治体の防災力を向上させる即戦力として、期待される気象防災アドバイザーに対する本市の見解を聞く。

環境経済部長 気象防災アドバイザーは、地域の気象防災の即戦力、また豊富な知識・知見を備えられたプロと認識している。現在、京都地方気象台に向日市在住の気象防災アドバイザーがおられるか照会中であり、該当者があれば委嘱に向け検討する。

○その他の質問
女性防災人材の必要性
について



村田光隆議員

阪急東向日駅周辺の整備について

駅前には市役所の別館が開庁し、スーパーマーケットも出来て、賑わいが戻りつつあると思われたが、ライフシテイもなく、都市銀行の閉店が決まり、以前のような賑わいが取り戻せるのか、未知数である。

今後の駅前整備の構想をお聞きます。

市長 連続立体交差と市街地再開発事業を一体的に行うことが最も効果的と考えるが、多くの課題があり、解決には時間を要する。

今後、本市の玄関口として、さらなる賑わいの創出を目指し、東向日駅前広場の整備が少しでも早くできるよう、所有・管理する阪

急電鉄と協議してまいりたい。

本市の道路整備について

毎年8月は道路ふれあい月間である。

本市でも、道路不法占用の取り締まり、パトロールが行われた。旧西国街道は石畳風の舗装がされているが、継ぎはぎが放置され、景観が損なわれている。改善するべきではないのか。

建設部長 大阪ガスなどの占有者の工事により、舗装が継ぎはぎとなり、カラー舗装が途切れている箇所については、今後、占有者が復旧する予定で、景観を損なわずに復旧するよう指示する。



日本共産党議員団 丹野直次議員

ぐるっとむこうパスのルート変更

第2回地域公共交通会議で運行ルート変更と検討案が示されている。大牧地域は阪急バスが減便になって大変不便になっていることから、バス増便を求める請願が採択されている。

大いに賛成で、是非地元自治会など含め主体的な協議の場を設けていただきたい。

市長 地域公共交通会議は市民の皆様の声を十分に反映できる組織であると考えている。さらに、担当課で請願団体の皆様と意見交換を行うなど、市民の皆様のご意見をお伺いする場や協議の場は設けていると考えている。

風致地区での土地造成工事について

勝山公園のある向日町北山地区内で資材置き場の目的で土地造成工事の住民説明会が開かれたが住民からは、説明が不十分なこと、工事中止意見が出されている。市はどのように把握しているのか。

建設部長 京都府から、工事が許可を要するものであったか確認するため、工事の一時中止命令を出され、また、まちづくり条例の適用対象になるのか、市職員も同席して確認している。本市から説明を実施するよう指導し、説明会が開催され、内容についても報告を受け把握している。

○その他の質問
学校でのコロナ感染防止対策
向日台地区地区計画



令和自民クラブ 永井照人議員

美しい国を目指して(向日市編)

京都市内のホテル等の建設状況をふまえて、洛西口駅西側開発地に日本初の7つ星クラスのホテル誘致は如何か？

市長 7つ星ホテルのように、最高のサービスが提供でき、市民の皆様が日常生活の中で多目的に利用いただけるような複合型宿泊施設が誘致されることを願っており、実現できるようにまちづくり協議会と連携する。

向日丘陵の竹林の景観保全とタケノコ畑の維持管理の為、農業委員の話し合いの場や、市民の意識向上のための施策が必要では？

環境経済部長 農業委員会において、タケノコ畑を含む市内の農地について、将来あるべき姿の実現に向けたプラン作りが進められている。地域と密着した議論を重ねることで市民全体の意識の向上にもつながると考え、今できることを進めながら、竹林景観やタケノコ畑を守っていく。

○その他の質問
通学路の安全対策について





公明党議員団
富安輝雄議員

コロナ禍における 避難情報の発信

新型コロナウイルスによる感染症が心配な今の時期、自然災害の発生が予想される場合に、市民はどのような行動をとるべきなのか等、事前の対策と避難時の注意点を伝える必要があると考えるがいかがか、ご見解を伺う。

市長 広報紙やホームページで、避難方法の確認や避難所での過ごし方など、市民の皆様幅広く周知しており、来年度には、新型コロナウイルス感染症に対応した防災対策を分かりやすく盛り込んだ防災マップの改訂をしてまいりたい。

冷水機設置による 熱中症対策

庁舎及び市管理施設への冷水機の設置について、配管やスペースの課題があることは承知しているが、来庁者や職員の熱中症対策の観点から是非、設置を検討していただきたいがいかがか、ご見解を伺う。

総務部長 施設での冷水機設置は、有効な対策の一つと認識しており、導入について検討してきたが、現状、冷水機の導入は進められていない。新型コロナウイルスへの対策も踏まえ、それぞれの施設を安全かつ適切に管理することを最優先に熱中症の対策を検討する。



飛鳥井佳子議員

女性蔑視のミンジ ニー問題について

女性を狙った小田急刺傷事件で犯人の男は「勝ち組と思われる女性を見ると殺したくなった。」と供述している。

秋葉原無差別殺傷事件でも犯人は「彼女さえいれば惨めに生きなくていいのに。」と携帯サイトに書いていた。女性を真つ先に狙う犯罪を許さず学習、啓発し、意見や体験を匿名で募集し、カードにして掲示してはどうか。

市長 女性活躍センター1階の壁面を利用し、啓発を常に行い利用者への周知に努めている。DVやミンジニー問題へのご意見や体験についても、カード形式にて募集し掲示するなど、効果的な周知方法を検討する。

討する。

障がい児の保育所 入所をスムーズに

長引くコロナ禍で障がい児を育てる親の方々は仕事を失ったり、探したり、生活苦に追い込まれる場合もある。「福祉の心」をもち、障がい児の入所を最優先に対応してほしい。

副市長 待機児童が発生している現状で、直ぐに取り組むことは厳しい課題であるが、障がいを持つ児童を最優先に受け入れられる体制作りは、時間はかかるが取り組んでいかなければならない。

○その他の質問
危険な歩道の改善を！
英語言葉に説明文をつけ高齢者にわかりよく



日本共産党議員団
米重健男議員

JR向日町駅東口 開設について

総工費約230億円、市負担額約32億円である。市負担額のうち再開発ビル事業分約9億円及び自由通路、駅前広場の費用約23億円の予想される使途及び内訳と支出の根拠はどのようなものであるか。

建設部長 市負担の詳細な使途及び内訳については、JR西日本との自由通路協定や市街地再開発事業の事業計画が定まっていないことから、お示しできる段階に至っていない。

森本東部地区開発 について

市街化調整区域は、都市計画税の課税対象

ではない。しかし、都計道路、水道などを整備し、市街化地域と遜色のない状況となる。市街化調整区域を理由に非課税は、公平性に欠く。地方税法第702条は、著しく均衡を失う場合は課税できるとされている。森本東部地区は、該当すると考えるがどうか。

環境経済部長 市街化区域と遜色ない都市環境が将来的に整備される予定であり、税の公平性の観点から応分の負担を求めるべきと考える。現在、道路や上下水道等のインフラが未整備のため、計画の進捗状況を注視し、課税開始時期等を見定める。都市計画税を課すには、課税区域に指定する必要があるため、関係規則を検討する。

○その他の質問
阪急東向日駅周辺整備
阪急西向日駅周辺整備



杉谷伸夫議員

府と情報共有し、感染者への支援を

新型コロナウイルス感染症による医療崩壊で、医療や支援を受けられず、自宅に放置される方が激増している。国の失政によってもたらされた危機的状況だ。市民の命と健康を守るため、市長は京都府と情報共有し、可能な支援を行って頂きたい。

副市長 市町村は臨時の医療施設を設置できないが、市内病院の協力のもと、皆様の不安解消のためPCR検査の支援を行っている。引き続き感染された方が安心して療養できる体制の整備を、医療の提供の中心を担う国、京都府に要望する。

生存権を保障する生活保護行政を

新型コロナウイルス禍で経済的困窮が広がっているのに、生活保護の利用は増えていない。生活保護の入口である向日市の「生活保護のしおり」には生活保護が「憲法第25条に基づく国民の権利である」という基本的なことが書かれていない。見直しが必要ではないか。

副市長 「生活保護のしおり」は、これまで国・府の指導・助言の元で改良を重ねてきたが、「はじめに」の章の見直しも合わせて、今後も国・府のパンフレット、また他自治体のしおりなどを参考にご指摘の点も踏まえ、改めるべきところは見直す。

○その他の質問
パブリックコメント制度の運用について



日本共産党議員団
北林智子議員

放課後等デイサービスの拡充を

向日市では、放課後等デイサービス（障がいや発達に特性のある学齢期児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能・居場所機能を備えた施設）の利用回数が現在週3日までとされているが、大変需要が高まっている。週5日まで拡充できないか伺う。

副市長 希望される方がおられる場合、専門職員で構成するケアマネジメント会議を開催し、サービスの支給決定を行っている。週5日の決定をしているケースもあるが、利用される方と利用回数の増加、サービスが多様化する中での質の確保のため、引き続き慎重に

検討する必要がある。

保育士募集と採用状況について

10月から令和4年度の保育所入所の申請書類の配布等が始まる。待機児童解消の為、保育士確保が課題になっているが、今年度の募集・採用状況と今後の対策を伺う。

総務部長 本年度の募集は4月と8月の2回行っており、採用では4月1日付けで3名を採用しているが、8月1日付け採用は辞退のため採用には至らなかった。今後も、保育士一人ひとりが定着しやすい職場環境を整える。

○その他の質問
障がい児の保育所入所について、土地利用規制法について



日本共産党議員団
佐藤新一議員

核兵器禁止条約締結について

史上初、核兵器を「非人道的で違法」とした核兵器禁止条約が発効したことについて、日本は憲法第9条を持つ国として平和外交と人道支援をするべきと考え、市長の考えを問う。

市長 本市も平和首長会議の一員として、今後も核兵器廃絶の市民意識を喚起するとともに、飢餓・貧困等の諸問題の解消、難民問題、人権問題の解決及び環境保護のため努力し、世界恒久平和の実現に寄与するため、平和施策に取り組む。

牛ヶ瀬勝竜寺線について

都市計画道路牛ヶ瀬勝竜寺線のルート変更がされたが通学路の安全を確保するためには中筋通を時間帯通行規制するべき。

建設部長 中筋通の現在の状況について十分認識しており、路側帯の着色やカラー舗装等の安全対策を講じた。さらに、向日町署から通学時間帯の速度取り締まりを強化するとの回答を得た。時間帯通行規制については、様々な条件があり難しいと考えている。

○その他の質問
地球温暖化に伴う向日市の対策について

議会のひびき

27日	26日	24日	20日	11日	10日	2日	8月	29日	27日	26日	21日	20日	16日	12日	2日	7月
京都府後期高齢者医療広域連合議会	3 常任委員会 議員全員協議会(書面開催)	本会議 第1日(第3回定例会)	議会運営委員会	議会運営委員会	京都地方税機構議会 会派代表者会議	議案審議のあり方検討特別委員会	本会議(第2回臨時会)	議会運営委員会	総務文教常任委員会	議会運営委員会	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	近畿市議会議長会(書面開催)	乙訓市町議会議長会	乙訓市町議会議長会

11月26日	本会議(提出議案等の説明)
12月 7日	本会議(一般質問)
8日	本会議(一般質問)
9日	本会議(予備日)
13日	厚生常任委員会
14日	建設環境常任委員会
15日	総務文教常任委員会
20日	本会議(議案等の討論・採決)

第4回定例会の予定

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。
 なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。
 議会事務局 874-3540(直通)
 931-1111(市役所代表)

24日	22日	21日	17日	16日	14日	13日	10日	8日	7日	6日	3日	9月
乙訓消防組合議会	乙訓福祉施設事務組合議会	乙訓環境衛生組合議会	乙訓福祉施設事務組合議会	乙訓消防組合議会	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議	議会代表者会議

編集後記

深秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
 平素は議会だよりをお読みいただきありがとうございます。
 向日市議会令和3年第3回定例会開催の時期では新型コロナウイルスは拡大しており、皆さんのくらしにも青空は見られませんでした。
 議会として皆様からの幅広いご意見をお聴きし、少しでも心にやすらぎが感じられるよう議員全員一丸となり努めて参ります。
 また、議会だよりも皆様に更に読みやすく、わかりやすくするための編集にも力を入れて参ります。



〈議会だより編集委員会〉

撮影時のみマスクを外しています

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥、欠=欠席 ※副議長(常盤)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					令和自民クラブ				公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派			
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	松本	石田	天野	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥井	村田
賛否が分かれた(除斥含む)議案等																						
議案58	令和2年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	○	○
議案59	令和2年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	○	○
議案60	令和2年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案61	令和2年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	○	○
議案68	向日市個人情報保護条例及び向日市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
議案69	向日市手数料条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
意見書12	医療・療養施設を増やすことを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	欠	○	○	×	×	○	○	×
意見書13	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書	原案可決	○	○	○	-	○	○	×	×	×	×	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	×

全会一致(全議員賛成)

議案54	公平委員会委員の選任について(村上 康夫 氏)	同意
議案55	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(河村 彰一 氏)	同意
議案56	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(北野 節子 氏)	同意
議案57	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(安田 佐知子 氏)	同意
議案62	令和2年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案63	令和2年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案64	令和2年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定
議案65	令和2年度向日市公共下水道事業会計決算の認定について	認定
議案66	向日市の感染症感染者等の人権擁護に関する条例の制定について	原案可決
議案67	旧上田家住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案70	令和3年度向日市一般会計補正予算(第8号)	原案可決
議案71	令和3年度向日市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案72	令和3年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案73	令和3年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案74	令和3年度向日市一般会計補正予算(第9号)	原案可決
意見書11	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決